

 $\mathsf{T}\mathsf{M}$



目 次

1. 基 板 仕 様	•••••••••••••••••••••••••••••••••••••••	1
2. ディップスイッチ表	•••••••••••••••••••••••••••••••••••••••	3
3. コネクター表		5
4. テストモード仕様	•••••••••••••••••••••••••••••••••••••••	6
5 其 板 外 鉬 図		a

1. 基板仕様

POWER SUPPLY:

VOLTAGE

 $5V \pm 5\%$

 $12V \pm 10\%$

AMPERE

5V MAX 5A

12V MAX 1A

MONITOR INTERFACE:

VIDEO SIGNALS.....TTL POSITIVE

SYNC SIGNALS.....TTL NEGATIVE(COMPOSITE SYNC)

HORIZONTAL FREQUENCY 15.625KHz

H. PERIOD

 $\cdots 64.0 \,\mu$ s

H. BLANK

····· 16.0 μ s

H. SYNC PULSE

····· 5. 0μs

VERTICAL FREQUENCY

····· 55.02Hz

V. PERIOD

····· 18. 176m s

V. BLANK

····· 1. 792m s

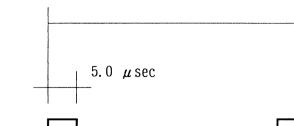
V. SYNC PULSE

····· 384 μ s

	OPERATING	STORAGE
TEMPERATURE RANGE	0 to 50℃	-5 to 60°C
RELATIVE HUMIDITY	20 to 70 %	NO MORE THAN 80%
VIBRATION RANGE	NO MORE THAN 0.5G	NO MORE THAN 1.0G
TOLERANCE FOR FALLING	NO MORE THAN 0 cm	(Packed) NO MORE THAN 50cm

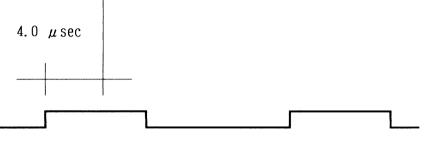
HORIZONTAL FREQUENCY 15.625 KHz

H. PERIOD.....64.0 μsec



H. SYNC PULSE

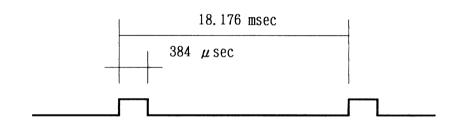
H. BLANKING 4.0 μ sec



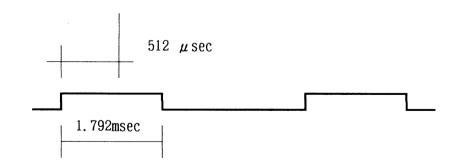
16.0 μ sec H. BLANK

VERTICAL FREQUENCY 55.02 Hz

V. SYNC PULSE



V. BLANKING



2. ディップスィッチ表

DIP SWI

内容	<u> </u>			SW	1	2	3	4	5	6	7	8
			3		OFF	OFF			-	L		
	プレイヤー		4		ON	OFF						
	台数		5		OFF	ON						
-			2		ON	ON	ODD					
デ	モゲーム中の効	果音	無 有				OFF ON					
	未 使 用											
		セ	1コイン 1プレ						0FF	OFF		
	モード2	レタ	2コイン 1プレ						ON	OFF		
	2	ク	3コイン 1プレ						OFF	ON		
	DID CM	A	5コイン 1プレ						ON	ON	OPE	OPP
1	DIP SW 2 の 3	セレタ	1 コイン 2 プレ 1 コイン 3 プレ								OFF ON	OFF OFF
	を ON	クー	$\frac{1}{1}$								OFF	ON ON
ーン	2 UN	B	1コイン 6プレ								ON	ON
			1コイン 1プレ						OFF	OFF	OFF	OFF
			2コイン 1プレ						ON	OFF	OFF	OFF
T-			3コイン 1プレ						OFF	ON	OFF	OFF
-	モード	1	4コイン 1プレ						ON	ON	OFF	OFF
			5コイン 1プレ						OFF	OFF	ON	OFF
	5.15 O.		6コイン 1プレ						ON	OFF	ON	OFF.
'	DIP SW		1コイン 2プレ						OFF	ON	ON	OFF
ド	2 Ø 3		1コイン 3プレ						ON	ON	ON	OFF ON
1	を OFF		1コイン 4プレ 1コイン 5プレ						OFF ON	OFF OFF	OFF OFF	ON
			1コイン 6プレ						OFF	ON	OFF	ON ON
			2コイン 3プレ						ON	ON	OFF	ON
			$\frac{2375}{3372}$						OFF	OFF	ON	ON
			5コイン 3プレ						ON	OFF	ON	ON
			8コイン 3プレ						OFF	ON	ON	ON
			フリープレイ						ON	ON	ON	ON

- コインモードは、以下の場合に使い分けて下さい。
 - 1) コインセレクターを 1 個又は、同種のセレクターを 2 個(例えば、¥100用2個)取り付ける場合は、モード 1 に設定します。
 - 2) 異種のコインセレクター 2 個(例えば、セレクターAを¥100用、セレクターBを¥50用など)を取り付ける場合は、モード 2 に設定して下さい。

DIP SW 2

内容			SW	1	2	3	4	5	6	7	8
		転	1P側 (正転)	OFF							
画	面 反	华ム	2 P側 (反転)	ON							
ゲームスタイル	, It	テーブル型		OFF							
7	- 4 7 7 1	10	アップライト型		ON						
コインモード設定		r d	モード 1			OFF					
			モード 2			ON					
		標 準				OFF	OFF				
難	=	度	HARD				ON	OFF			
難 易	及	VERY HARD				OFF	ON				
		EASY				ON	ON				
СТ	$\circ \cap D \mathfrak{x}$. K	無						OFF		
STOPモード		1.	有						ON		
NO. DEATH モード	_ K	無 有 無							OFF		
INU. L	JUNIII -C -	1.	有							ON	
<u> </u>	ストモー	ば	非 テ ス ト								OFF
, ,	ヘトモー	1,	テスト								ON

○ STOPモードは2Pスタートボタンでストップ、1Pスタートボタンで再スタートです。

3. コネクター表

JAMMA規格準拠(3.96mmピッチ)

適合コネクター

・CR7E-56DA-3.96E (ヒロセ) ・1168-056-009 (ケル)

半田面			部品面
GND	A	1	GND
GND	В	2	GND
+ 5 V	С	3	+ 5 V
+ 5 V	D	4	+ 5 V
	E	5	
+ 1 2 V	F	6	+ 1 2 V
誤挿入防止キー	Н	7	誤挿入防止キー
カウンターB	J	8	カウンターA
GND(注2)	K	9	GND (注2)
スピーカー (ー)	L	10	スピーカー(+)
	M	11	
GREEN	N	12	RED
SYNC	Р	13	BLUE
サービスSW	R	14	GND
	S T	15	
コインB		16	コインA
2 P スタート 2 P U P	U	17	1P スタート 1P UP
2 P U P	V	18	1 P U P
2 P DOWN	W	19	1 P DOWN
2P LEFT	X	20	1P LEFT
2P RIGHT	Y	21	IP RIGHT
2 P 攻撃	Z	22	1 P 攻撃
2 P ジャンプ	a	23	1P ジャンプ
	b	24	
	c	25	
	d	26	
GND	е	27	GND
GND	f	28	GND

このゲームに於いては、8方向ジョイステックを御使用下さい。

M72-A 基板のバージョンによって注意が必要です。

M72-A-A M72-A-B M72-A-B M72-A-C M72-A-C

M72-A-D $\}$ 基板の場合、GNDになっています。

4. テストモード仕様

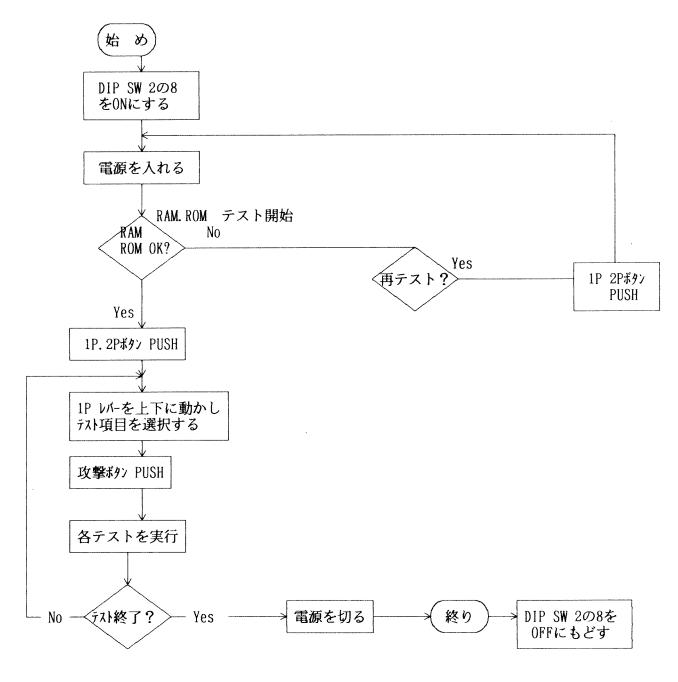
1. テスト項目 以下の項目のテストを行う。

① RAMテスト② ROMテスト③ I/O PORTテスト④ DIP SWテスト⑤ SOUNDテスト⑥ CHARACTERテスト⑦ COLORテスト⑧ CROSS HATCHテスト

RAMの読み書きテスト ROMのチェックテスト ボタン・レバー・コインテスト ディップスイッチテスト 音のテスト 物体の表示のテスト 色のテスト 画面の歪テスト

DIP SW2の8をONにして電源を入れるとすぐに①、②のテストを開始する。 テストモードを終了させるには、電源をOFFにして、DIP SW2の8をOFFにして下さい。

2. テスト手順概略



3. RAM. ROMテスト	3.	R	Α	M.	R	\bigcirc	M	テ	ス	F
----------------	----	---	---	----	---	------------	---	---	---	---

電源を入れてからしばらく画面が変化せず、種々の模様が画面に表示されるのは、画面用のRAMのチェックのためである。RAM、ROMがOKならば、"RAM OK" "ROM OK" と表示される。

・RAMが不良のとき、画面に"RAM NG

"と表示される。

RAM NGの文字に続く数字は不良のRANの場所である。

- 1. WORK RAM (BYTE CHECK)
- 2. WORK RAM (WORD CHECK)
- 3. V_RAM A (WORD CHECK)
- 4. V RAM B (WORD CHECK)
- 5. SOUND_L (BYTE CHECK) 0000~7FFFH&T
- 6. SOUND H (BYTE CHECK) 8000~FFFFH#T
- ・ROMが不良のとき、画面に"ROM NG

"と表示される。

RAM ROMテスト終了後、RAM ROMが正常な場合、1Pと2Pスタートボタンを押せば次の項目へ移る RAM ROMテスト終了後、RAM ROMが不良な場合、1Pと2Pスタートボタンを押せば再度テストを行う。

4. テスト項目一覧の表示

以下のテスト項目が表示されるので、1Pレバーを上下に動かして希望のテスト項目を選択する。

- 1. I/O
- 2. SOUND
- 3. CHARACTER
- 4. COLOR
- 5. CROSS HATCH
- 攻撃ボタンを押すと赤く表示されている項目のテストを開始する。
- 1 Pと 2 Pスタートボタンを押すと当該項目のテストが終了する。

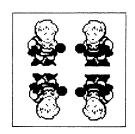
5. I/O ポート テスト

各レバー、ボタン、コインがONされた時の状態が画面に表示される。

		8	7	6	5	4	3	2	1	8	7	6	5	4	3	2	1
IN PORT	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IN PORT		1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
DIP SW		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(O-OFF, 1-ON)

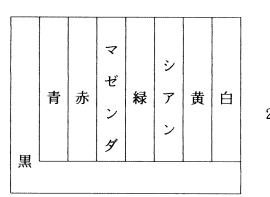
- 6. SOUND テスト 画面に音の番号が表示され、それに対応した音が発音されるかテストする。 1 Pレバーを下げると、次の音のテストに移ります。
- 7. CHARACTER FXh



左図の様に上下左右反転の図柄が 出ている事を確認する。

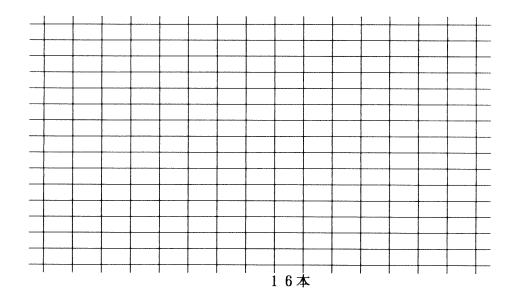
8. COLOR テスト 1 P レバーを下げることにより以下のテストを①→②→③→④→⑤→⑥→⑦→®→①と進ませる事 ができる。

- 全面 青色を表示する。 (1)
- 全面 赤色を表示する。 2
- マゼンダを表示する。 ③ 全面
- 全面 緑色を表示する。 全面 シアンを表示する。 ⑤ 全面
- 1 P側
- ⑥ 全面 黄色を表示する。
- ⑦ 全面 白色を表示する。
- ⑧ 右の様なカラーパターンを表示する。



2 P側

9. CROSS HATCH テスト 画面に2ドットの白線でCROSS HATCH PATTERNを表示する。



2ドットの白線

16本

修理品 〒920-02 石川県河北郡内灘町字 の宛先 緑台1丁目174

ウチナダ電子工業㈱内

アイレム(株)サービスセンター サービス 係

電話番号 0762-38-4133